

令和5年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	堺市	代表者名	永藤英機		
担当者部署	ICTイノベーション推進室	連絡先電話番号	072-228-7264		
担当者役職	係長	担当者氏名	前田 隆行	連絡先E-mail	*****
住所	590-0078 大阪府堺市堺区南瓦町3-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	佐藤 拓也
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	データアカデミーの手法を活用しながらDXを進めて行く業務の選定について、他自治体での経験等もふまえてポイントをご教示いただきながら、ご助言いただきました。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり		
	令和5年6月15日	支援・助言(実地)	無		
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
			13時00分	14時20分	
				活動時間（分）	80
3-2. 派遣場所	会場名	堺市役所	最寄駅	堺東駅	
	所在地	堺市堺区南瓦町3-1	最寄駅からの交通手段	<small>徒歩（「堺東駅」下車、西500mバス停「アトリ」から徒歩約200m）</small>	

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可	https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkoku/
------	--------------------------------------	---

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	職員	6人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	2日目の支援でデータ活用の重要性や手法についてご講演頂いたが、今後、発展形としてデータアカデミー研修を予定している。その中で取り上げる業務について、取り組みやすさや効果などをふまえて検討したい。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	データアカデミー研修で取り組むのに効果的である業務の選定	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	データアカデミー研修を他の自治体で行った経験等を基に、効果的に進めるためのポイント等をご教示いただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	データアカデミー研修で取り組むの業務を選定できた。	

具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	④人材育成のカリキュラムやツールを策定できた
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	DX推進に向けて効果的な人材育成が実施され、職員による自発的なデジタル改革が進められている状態	

なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



